

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	単位型投信／海外／債券						
信託期間	2018年12月20日まで（2013年12月20日設定）						
運用方針	ファンド・オブ・ファンズ方式により、高水準のインカムゲインの確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。						
主要運用対象	<table border="1"> <tr> <td>短期ハイ・イールド債 アンド（譲受け済） 2013-12</td> <td>ハイ・イールド・ボンド・ファン ド（A）受益証券およびマネー・ ブル マザーファンド受益証券</td> </tr> <tr> <td>ハイ・イールド・ ボンド・ファンド（A）</td> <td>新興国を含む海外の米ドル建の ハイ・イールド債券等</td> </tr> <tr> <td>マネー・ブル マザーファンド</td> <td>わが国の公社債</td> </tr> </table>	短期ハイ・イールド債 アンド（譲受け済） 2013-12	ハイ・イールド・ボンド・ファン ド（A）受益証券およびマネー・ ブル マザーファンド受益証券	ハイ・イールド・ ボンド・ファンド（A）	新興国を含む海外の米ドル建の ハイ・イールド債券等	マネー・ブル マザーファンド	わが国の公社債
短期ハイ・イールド債 アンド（譲受け済） 2013-12	ハイ・イールド・ボンド・ファン ド（A）受益証券およびマネー・ ブル マザーファンド受益証券						
ハイ・イールド・ ボンド・ファンド（A）	新興国を含む海外の米ドル建の ハイ・イールド債券等						
マネー・ブル マザーファンド	わが国の公社債						
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> 新興国を含む海外の米ドル建のハイ・イールド債券等を実質的な主要投資対象とし、信用リスクに配慮しつつ相対的に利回りが高いと判断される債券に投資します。 信託期間が約5年の単位型投資信託です。投資するハイ・イールド債券等は、当ファンドの信託期間終了前に満期を迎える短期の債券に限ります。 原則として対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかります。 						
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> 投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 						
分配方針	毎年12月20日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額は、元本超過額または経費控除後の配当等収益のいずれか多い額とします。基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わない場合もあります。）						

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。

詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

短期ハイ・イールド債ファンド (為替ヘッジあり) 2013-12



第3期（決算日：2016年12月20日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、お手持ちの「短期ハイ・イールド債ファンド（為替ヘッジあり）2013-12」は、去る12月20日に第3期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
URL:<http://www.am.mufg.jp/>

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

お客様専用フリーダイヤル	TEL. 0120-151034 (9:00~17:00, 土・日・祝日・12月31日~1月3日を除く)
--------------	---

お客様のお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

◆目次

◀ 短期ハイ・イールド債ファンド（為替ヘッジあり）2013-12のご報告 ▶

◇設定以来の運用実績	1
◇当期中の基準価額と市況等の推移	1
◇運用経過	2
◇今後の運用方針	6
◇1万口当たりの費用明細	8
◇売買及び取引の状況	8
◇利害関係人との取引状況等	9
◇組入資産の明細	9
◇投資信託財産の構成	10
◇資産、負債、元本及び基準価額の状況	10
◇損益の状況	10
◇お知らせ	11

◀ 投資対象ファンドのご報告 ▶

◇ハイ・イールド・ボンド・ファンド（A）	13
◇マネー・プール マザーファンド	19

本資料の表記にあたって

- 原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- 一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決算期 (分配落)	基準価額					受利回り	債券組入比率	債券先物比率	投資信託証券組入比率	元残存	本率
	税込分配金	みなし騰落	中期騰落額	中期騰落率							
(設定日) 2013年12月20日	円 10,000	円 —	円 —	% —	% —	% —	% —	% —	% —	% 100.0	%
1期(2014年12月22日)	9,671	0	△329	△3.3	△3.3	0.0	—	—	98.3	91.1	
2期(2015年12月21日)	9,307	0	△364	△3.8	△3.5	0.0	—	—	97.1	77.2	
3期(2016年12月20日)	10,020	0	713	7.7	0.1	—	—	—	96.7	63.3	

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		債券組入比率	債券先物比率	投資信託証券組入比率
	騰落率	単位			
(期首) 2015年12月21日	円 9,307	% —	% 0.0	% —	% 97.1
12月末	9,256	△0.5	0.0	—	97.4
2016年1月末	9,065	△2.6	0.0	—	98.8
2月末	9,012	△3.2	0.0	—	98.7
3月末	9,324	0.2	0.0	—	97.8
4月末	9,473	1.8	0.0	—	96.1
5月末	9,573	2.9	0.0	—	100.0
6月末	9,576	2.9	0.0	—	98.3
7月末	9,731	4.6	0.0	—	96.5
8月末	9,873	6.1	0.0	—	99.7
9月末	9,873	6.1	—	—	96.9
10月末	9,895	6.3	—	—	96.7
11月末	9,953	6.9	—	—	96.3
(期末) 2016年12月20日	10,020	7.7	—	—	96.7

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 謄落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

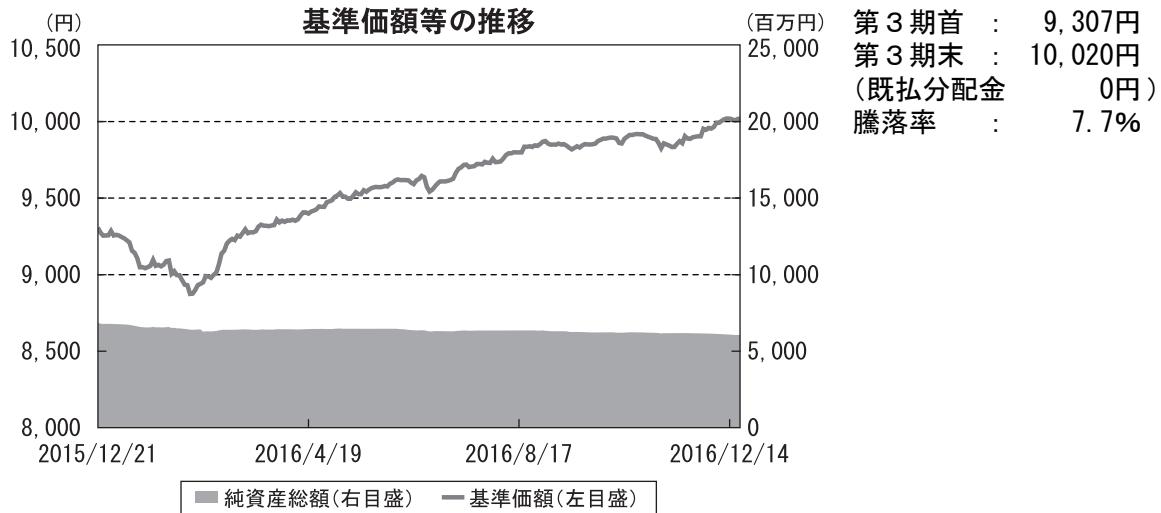
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

当期中の基準価額等の推移について

(第3期：2015/12/22～2016/12/20)

基準価額の動き	基準価額は期首に比べ7.7%の上昇となりました。
---------	--------------------------



基準価額の主な変動要因

上昇要因	米ドル建のハイ・イールド債券が上昇したことが、基準価額の上昇要因となりました。
------	---

投資環境について

(第3期：2015/12/22～2016/12/20)

◎米ドル建のハイ・イールド債券市況

- 当期の米ドル建のハイ・イールド債券市場は、上昇しました。
- 期首から2016年2月上旬にかけては、原油をはじめとする商品価格が一段安に向かったことなどを受け、エネルギー・素材関連銘柄のデフォルト（債務不履行）増加懸念が高まったことなどから下落する展開となりました。しかし2月上旬以降は、商品価格が反発に向かい、底打ちしたとの見方が強まることなどから、エネルギー・素材関連銘柄を中心に急反発する展開となったことに加え、主要国の株式市場が堅調となるなど投資家によるリスク選好の動きが強まることなどを背景に、期末まで上昇基調で推移しました。

◎国内短期金融市場

<無担保コール翌日物金利の推移>

- 日銀による金融緩和政策の影響を受けて、無担保コール翌日物金利は0.1%を下回る水準で推移しました。日銀のマイナス金利の適用開始を受けて、足元ではマイナス0.03%程度で推移しました。

<国庫短期証券（3ヶ月物）の利回りの推移>

- 日銀による短期国債の買入れや短期国債の需給の引き締まりなどから、国庫短期証券（3ヶ月物）の利回りは0%を下回る水準で推移しました。2016年1月の日銀金融政策決定会合でマイナス金利の導入が決定されると一時的にマイナス0.2%程度まで低下したものの、反動からマイナス0.1%程度まで上昇しました。その後、マイナス0.1%前後で推移していたものの、4月下旬にはマイナス0.3%を一時的に下回りました。6月末にかけてはマイナス0.25%前後で推移していたものの、7月初旬にはマイナス0.3%を一時的に下回りました。8月初旬にかけては、7月末の日銀金融政策決定会合でマイナス金利幅の拡大などが見送られたことや9月の日銀金融政策決定会合で金融政策の総括的な検証を行うとの決定が追加緩和の限界を連想させたことなどから、マイナス0.23%程度まで上昇しました。その後、9月の日銀金融政策決定会合でマイナス金利幅を拡大するとの報道などを受けてマイナス0.37%程度まで低下しました。結果としてマイナス金利幅の拡大が見送りとなった後は上昇傾向で推移したものの、足元にかけては低下傾向となり、マイナス0.4%程度で推移しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

<短期ハイ・イールド債ファンド（為替ヘッジあり）2013-12>

- ・期を通じて、米ドル建の外国投資信託であるハイ・イールド・ボンド・ファンド（A）受益証券を高位に組み入れ、マネー・プール マザーファンド受益証券への投資も行いました。
- ・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（A）が上昇したことが、基準価額のプラスに寄与しました。
- ・外貨建資産について、対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかりました。
- ・その結果、基準価額は期首に比べ、上昇しました。

<ハイ・イールド・ボンド・ファンド（A）>

- ・新興国を含む海外の米ドル建のハイ・イールド債券を主要投資対象とし、信用リスクに配慮しつつ相対的に利回りが高いと判断される債券に投資を行いました。
- ・信託期間終了前に満期を迎える短期の債券*に投資を行い、当該債券の償還まで保有することを基本戦略とし、信託期間終了時の金利変動リスクの低減をはかるように運用を行いました。
*当ファンドにおいて「短期の債券」とは、当ファンドの信託期間（約5年）終了前に満期を迎える債券をいい、満期までの期間が1年未満の債券に限りません。
- ・銘柄の選定にあたっては、コスト上昇時においても販売価格に転嫁することで高い利益率を維持できる企業や、信用力が高いにもかかわらず、大手企業と比較して割安に放置されている中堅企業などへ積極的に投資を行いました。また、相対的に高い成長が見込まれる米国に対するビジネス依存度が高い企業に対しては、積極姿勢としました。
- ・前記の運用を行った結果、当期は、米ドル建のハイ・イールド債券が上昇したことや消費財（市況）セクター内における一部銘柄の価格が上昇したことなどが基準価額にプラスに寄与しました。一方、運輸セクター内における一部銘柄の価格が下落したことなどがマイナスに作用しました。

(注) 当記載は、ハイ・イールド・ボンド・ファンド（A）の資料を基に、三菱UFJ国際投信が作成したものです。

(ご参考)

国・地域別組入比率

国・地域	比率
米国	83.9%
カナダ	4.1%
英国	2.4%
オランダ	2.1%
ルクセンブルグ	1.9%
スリランカ	1.1%
インドネシア	0.9%
インド	0.8%
イタリア	0.8%
シンガポール	0.7%
その他の国	1.2%
キャッシュ等	0.2%
合計	100.0%

セクター別組入比率

セクター	比率
消費財（非市況）	18.5%
通信	14.1%
素材	11.2%
資本財	10.0%
運輸	8.2%
その他産業	7.5%
金融会社	7.3%
テクノロジー	5.3%
エネルギー	4.6%
その他	13.1%
キャッシュ等	0.2%
合計	100.0%

(現地2016年11月末日現在)

債券格付別組入比率

格付け	比率
A A A	—
A A	—
A	—
B B B	3.1%
B B	43.7%
B	37.9%
C C C	14.9%
C C 以下	0.3%

※比率はハイ・イールド・ボンド・ファンド（A）の純資産総額対比です。

※キャッシュ等には未収・未払項目が含まれるため、マイナスとなる場合があります。

※各比率は四捨五入の影響により合計が100%にならない場合があります。

※保有している債券に係る格付において、S&P社、Moody's社およびFitch社により格付が付与されている銘柄については、最も高い格付をS&P社の表示方法で表記しています。なお、当該格付がない場合には、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・インクが相当とみなした格付に含めて表示しています。（出所：Bloomberg、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・インク）

※セクター分類は、ブルームバーグ・バークレイズ・インデックスによります。

(注) 当記載は、ハイ・イールド・ボンド・ファンド（A）の資料を基に三菱UFJ国際投信が作成したものです。

<マネー・プール マザーファンド>

- ・わが国の国債やコール・ローンおよびCP現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保や常時適正な流動性の保持を目指した運用を行いましたが、運用資金に対するマイナス金利適用などの影響を受けて、基準価額は期首と比べて下落しました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

- 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。
- 従って、ベンチマークおよび参考指標との対比は表記できません。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案し、次表の通りとさせていただきました。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配金】

決算期	1万口当たりの分配金（税込み）
第3期	0円

今後の運用方針

<短期ハイ・イールド債ファンド（為替ヘッジあり）2013-12>

◎今後の運用方針

- 引き続き、米ドル建の外国投資信託であるハイ・イールド・ボンド・ファンド（A）受益証券に投資を行います。また、マネー・プール マザーファンド受益証券への投資も行います。
- 外貨建資産について、原則として対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかる方針です。

<ハイ・イールド・ボンド・ファンド（A）>

◎運用環境の見通し

- ハイ・イールド債券市場については、米国をはじめ世界経済の回復が見込まれることや、日銀や欧州中央銀行（E C B）による金融緩和姿勢が当面続くとみられることなどが、同市場の下支え要因になると考えられます。また、多くの発行企業が比較的健全な財務内容を維持していることや、低金利下で借り換え（リファイナンス）を済ませていることなどは、同市場にとって好材料になるとみています。このような市場環境を踏まえると、現在のスプレッド（国債に対する利回り差）水準は依然として割安な状況にあると考えています。

◎今後の運用方針

- 引き続き、新興国を含む海外の米ドル建のハイ・イールド債券を主要投資対象とし、信用リスクに配慮しつつ相対的に利回りが高いと判断される債券に投資を行う方針です。

- ・信託期間終了前に満期を迎える短期の債券に投資を行い、当該債券の償還まで保有することを基本戦略とし、信託期間終了時の金利変動リスクの低減をはかるように運用を行います。
- ・個別銘柄では、コスト上昇時においても販売価格に転嫁することで高い利益率を維持できる企業や、信用力が高いにもかかわらず、大手企業と比較して割安に放置されている中堅企業などへの投資に妙味があるとみています。また、相対的に高い成長が見込まれる米国に対するビジネス依存度が高い企業に対しては、積極姿勢を維持します。
- ・商品価格が与える影響に関しては、消費関連セクターなどの企業業績は商品価格の影響を受けにくいと考えられる一方、エネルギー・素材セクター内では企業ファンダメンタルズに格差が生じやすい環境となっていることから、今まで以上に銘柄選択を慎重に行っていく方針です。

(注) 当記載は、ハイ・イールド・ボンド・ファンド（A）の資料を基に、三菱UFJ国際投信が作成したものです。

<マネー・プール マザーファンド>

◎運用環境の見通し

- ・足元の為替は円安方向に推移していますが、1年前と比較すると依然として円高水準であることから、物価を押し上げる効果はまだ期待できない状況と考えられます。したがって、今後も金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は低位で推移すると予想しています。

◎今後の運用方針

- ・わが国の国債や短期国債（国庫短期証券）現先取引、コール・ローンおよびCP現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保や常時適正な流動性の保持を目指した運用を行います。

○1万口当たりの費用明細

(2015年12月22日～2016年12月20日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円 119	% 1.246	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率× (期中の日数÷年間日数)
(投信会社)	(31)	(0.322)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販売会社)	(85)	(0.892)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(3)	(0.032)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他の費用	0	0.005	(b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(0)	(0.000)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監査費用)	(0)	(0.004)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(その他の)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	119	1.251	
期中の平均基準価額は、9,550円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
 (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2015年12月22日～2016年12月20日)

投資信託証券

銘柄	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
外國 アメリカ ハイ・イールド・ボンド・ファンド(A)	千口 12,450	千アメリカドル 12,200	千口 22,631	千アメリカドル 22,990

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2015年12月22日～2016年12月20日)

利害関係人との取引状況

<短期ハイ・イールド債ファンド（為替ヘッジあり）2013-12>

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替先物取引	98,542	73,167	74.2	97,907	74,007	75.6
為替直物取引	1,314	1,170	89.0	2,529	578	22.9

<マネー・プール マザーファンド>

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱東京UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2016年12月20日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

銘柄	期首(前期末)		当期末		
	口数	口数	評価額		比率
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ) ハイ・イールド・ボンド・ファンド（A）	千口	千口	千アメリカドル	千円	%
合計	57,491	47,310	49,977	5,856,374	96.7
	57,491	47,310	49,977	5,856,374	96.7

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率は短期ハイ・イールド債ファンド（為替ヘッジあり）2013-12の純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)		当期末	
	口数	口数	評価額	千円
マネー・プール マザーファンド	99	99	99	100

○投資信託財産の構成

(2016年12月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 5,856,374	% 90.7
マネー・プール マザーファンド	100	0.0
コール・ローン等、その他	602,150	9.3
投資信託財産総額	6,458,624	100.0

(注) 期末における外貨建純資産(5,856,374千円)の投資信託財産総額(6,458,624千円)に対する比率は90.7%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したもので、なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1アメリカドル=117.18円

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年12月20日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資産	円 11,889,996,847
コール・ローン等	380,679,567
投資信託受益証券(評価額)	5,856,374,743
マネー・プール マザーファンド(評価額)	100,050
未収入金	5,652,842,487
(B) 負債	5,831,954,801
未払金	5,779,799,439
未払解約金	13,042,826
未払信託報酬	38,977,374
未払利息	819
その他未払費用	134,343
(C) 純資産総額(A-B)	6,058,042,046
元本	6,045,912,077
次期繰越損益金	12,129,969
(D) 受益権総口数	6,045,912,077口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,020円

<注記事項>

①設定年月日 2013年12月20日

設定元本額 9,537,966,617円

期首元本額 7,372,701,982円

元本残存率 63.3%

また、1口当たり純資産額は、期末1,0020円です。

②計算期間末における元本超過額は12,129,969円、費用控除後の配当等収益は△80,007,712円ですが、当期に分配した金額はありません。

○損益の状況 (2015年12月22日～2016年12月20日)

項 目	当 期
(A) 配当等収益	円 △ 74,624
受取利息	14,752
支払利息	△ 89,376
(B) 有価証券売買損益	△ 181,065,947
売買益	1,608,101,206
売買損	△ 1,789,167,153
(C) 有価証券評価差損益	717,949,714
(D) 信託報酬等	△ 79,933,769
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	456,875,374
(F) 前期繰越損益金	△ 510,942,768
(G) 解約差損益金	66,197,363
(H) 計(E+F+G)	12,129,969
(I) 収益分配金	0
次期繰越損益金(H+I)	12,129,969

(注) (D) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

*三井UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<http://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

[お知らせ]

2014年1月1日から、2037年12月31までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

(2016年12月20日現在)

<マネー・プール マザーファンド>

下記は、マネー・プール マザーファンド全体(263,839千口)の内容です。

国内その他有価証券

区分	分	当期末	
		評価額	比率
コマーシャル・ペーパー		千円 199,999	% 75.4

(注) 比率は、親投資信託の純資産総額に対する評価額の割合。

〈参考〉投資する投資信託証券およびその概要

当ファンドは、「短期ハイ・イールド債ファンド（為替ヘッジあり）2013-12」が投資対象とする米ドル建の外国投資信託受益証券です。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

名 称	ハイ・イールド・ボンド・ファンド（A） (以下、当概要において「投資先ファンド」といいます。)
形 態 等	ケイマン籍／外国投資信託受益証券／米ドル建
目 的 及 び 基 本 的 性 格	新興国を含む海外の米ドル建のハイ・イールド債券を主要投資対象とし、高水準のインカムゲインの確保と信託財産の成長を目指します。
運用方針および 投 資 制 限	<ul style="list-style-type: none"> ●信用リスクに配慮しつつ相対的に利回りが高いと判断される米ドル建の債券に投資します。 ●投資先ファンドの償還時の金利変動リスクの低減を図るため、信託期間終了前に満期を迎える短期の債券に投資を行い、当該債券の償還まで保有すること（バイ・アンド・ホールド）を基本戦略とします。 ●主に、B一格相当以上の格付を付与されたハイ・イールド債券に投資します。ただし、債券の償還金や利息収入および途中売却した際の売却代金については、市況動向や資金動向、残存信託期間等を勘案し、投資先ファンドの信託期間終了前に満期を迎える米ドル建の投資適格社債等で運用することがあります。 ●原則として、CCC十格相当以下の格付を付与されたハイ・イールド債券には投資しません。ただし、保有している債券が格下げされた場合を除きます。 ●デフォルトした債券には投資しません。保有している債券がデフォルトした場合には、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・インクの決定に基づき、投資先ファンドの信託期間が終了するまでに当該債券を売却します。 ●投資先ファンドにおける、米国の発行体以外の発行体により発行された債券への投資割合は、購入時点で、当該投資先ファンドの純資産総額の70%以下とします。 ●投資先ファンドにおける、単一の発行会社により発行された社債への投資割合は、購入時点で、当該投資先ファンドの純資産総額の5%以下とします。 ●日本の法人等が発行する債券には投資しません。 ●投資対象国・地域における非常事態（金融危機、デフォルト、重大な政策変更や資産凍結を含む規制の導入、自然災害、クーデターや重大な政治体制の変更、戦争等の場合をいいます。）の発生を含む市況動向や資金動向、残存信託期間等の事情によっては、前記のような運用ができない場合があります。
投 資 顧 問 会 社	モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・インク
信 託 期 限	2018年12月20日
設 定 日	2013年12月20日
会 計 年 度	毎年12月末 ※第1期の決算日は2014年12月31日とします。

「モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・インク」について

モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・インクは、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメントの米国拠点です。モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメントは、モルガン・スタンレーの資産運用部門として、様々な運用戦略を世界の投資家に提供しています。

ハイ・イールド・ボンド・ファンド（A）

損益計算書、純資産変動計算書、有価証券明細表は、入手可能なFinancial Statementsから抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

1. 損益計算書

2015年12月31日終了年度（2015年1月1日～2015年12月31日）

米ドル

収益

受取配当金

-

債券利息

5,263,293.98

その他の収益

4,378.12

5,267,672.10

費用

管理者報酬

(50,197.99)

創業費償却

(640.83)

デリバティブ管理代行手数料

-

投資顧問料

(249,674.53)

運用受託報酬

(4,384.10)

その他の費用

(5,369.86)

専門家報酬

(14,009.50)

サブカストディアン費用

(9,094.68)

受託者報酬

(15,416.98)

(348,788.47)

投資純損益

4,918,883.63

投資証券売却に係る実現純損益

(2,991,792.64)

為替予約取引に係る実現純損益

(185.85)

その他為替取引に係る実現純損益

(8,437.50)

先物取引に係る実現純損益

-

オプション取引に係る実現純損益

-

当期実現純損益

(3,000,415.99)

未実現評価損益の純変動：

- 投資証券

(3,297,705.86)

- 為替予約取引

-

- その他為替取引

-

- 先物取引

-

- オプション取引

-

(3,297,705.86)

営業活動による純資産の増減

(1,379,238.22)

(注) () 内の金額は、マイナスの金額です。

2. 純資産変動計算書

2015年12月31日終了年度（2015年1月1日～2015年12月31日）

米ドル

期首の純資産	67,922,817.01
投資純損益	4,918,883.63
投資証券売却に係る実現純損益	(2,991,792.64)
為替予約取引に係る実現純損益	(185.85)
その他為替取引に係る実現純損益	(8,437.50)
	<hr/>
	(3,000,415.99)
 未実現評価損益の純変動：	
- 投資証券	(3,297,705.86)
	<hr/>
	(3,297,705.86)
 申込み	1,100,000.00
償還金	(12,900,000.00)
	<hr/>
	(11,800,000.00)
 期末の純資産	54,743,578.79

(注) () 内の金額は、マイナスの金額です。

3. 有価証券明細表

(2015年12月31日現在)
(米ドルで表記)

銘柄	通貨	額面／数量	原価	時価	純資産比率
I. TRANSFERABLE SECURITIES ADMITTED TO AN OFFICIAL STOCK EXCHANGE OR DEALT ON ANOTHER REGULATED MARKET					
BONDS					
<i>BERMUDA</i>					
BW GROUP LTD 6.625% 06/28/2017	USD	350,000	364,350.00	357,000.00	0.65%
			364,350.00	357,000.00	0.65%
<i>CANADA</i>					
BOMBARDIER INC 5.5% 09/15/2018	USD	600,000	567,187.00	552,011.99	1.01%
LIONS GATE ENTERTAINMENT CORP 5.25% 08/01/2018	USD	150,000	156,187.50	155,250.00	0.28%
NOVELIS INC 8.375% 12/15/2017	USD	360,000	384,838.40	350,524.79	0.64%
TERVITA CORP 8% 11/15/2018	USD	1,150,000	1,193,913.90	685,687.50	1.25%
VALEANT PHARMACEUTICALS INTERNATIONAL INC 6.75% 08/15/2018	USD	800,000	813,500.00	796,000.00	1.45%
			3,115,626.80	2,539,474.28	4.63%
<i>IRELAND</i>					
AERCAP IRELAND CAPITAL LTD / AERCAP GLOBAL AVIATION TRUST 2.75% 05/15/2017	USD	295,000	295,560.50	293,525.00	0.54%
			295,560.50	293,525.00	0.54%
<i>LUXEMBOURG</i>					
AGUILA 3 SA 7.875% 01/31/2018	USD	650,000	679,472.50	659,957.98	1.21%
ARCELORMITTAL 6.125% 06/01/2018	USD	600,000	642,320.00	548,783.98	1.00%
INEOS GROUP HOLDINGS SA 6.125% 08/15/2018	USD	950,000	963,458.33	941,620.96	1.72%
INTELSAT LUXEMBOURG SA 6.75% 06/01/2018	USD	350,000	372,750.00	260,435.01	0.48%
MALLINCKRODT INTERNATIONAL FINANCE SA 3.5% 04/15/2018	USD	934,000	896,157.26	890,802.50	1.63%
PACIFIC DRILLING V LTD 7.25% 12/01/2017	USD	759,000	647,603.75	396,577.50	0.72%
TELECOM ITALIA CAPITAL SA 6.999% 06/04/2018	USD	360,000	404,136.00	390,020.39	0.71%
			4,605,897.84	4,088,198.32	7.47%
<i>MARSHALL ISLANDS</i>					
DRILL RIGS HOLDINGS INC 6.5% 10/01/2017	USD	560,000	499,800.00	328,221.60	0.60%
			499,800.00	328,221.60	0.60%
<i>SINGAPORE</i>					
PACIFIC EMERALD PTE LTD 9.75% 07/25/2018	USD	450,000	462,125.00	429,192.00	0.78%
			462,125.00	429,192.00	0.78%
<i>SRI LANKA</i>					
BANK OF CEYLON 5.325% 04/16/2018	USD	550,000	527,812.50	535,375.52	0.98%
			527,812.50	535,375.52	0.98%
<i>UNITED KINGDOM</i>					
ALGECHO SCOTSMAN GLOBAL FINANCE PLC 8.5% 10/15/2018	USD	1,835,000	1,970,975.00	1,536,812.50	2.80%
CEVA GROUP PLC 4% 05/01/2018	USD	477,973	448,525.87	399,107.46	0.73%
			2,419,500.87	1,935,919.96	3.53%

(2015年12月31日現在)
(米ドルで表記)

銘柄	通貨	額面／数量	原価	時価	純資産比率
I. TRANSFERABLE SECURITIES ADMITTED TO AN OFFICIAL STOCK EXCHANGE OR DEALT ON ANOTHER REGULATED MARKET (continued)					
<i>UNITED STATES OF AMERICA (continued)</i>					
PETROQUEST ENERGY INC 10% 09/01/2017	USD	1,075,000	1,142,839.17	725,625.00	1.33%
RR DONNELLEY & SONS CO 7.25% 05/15/2018	USD	350,000	402,465.00	368,210.51	0.67%
SABINE PASS LNG LP 7.5% 11/30/2016	USD	300,000	320,970.00	300,000.00	0.55%
SAFWAY GROUP HOLDING LLC / SAFWAY FINANCE CORP 7% 05/15/2018	USD	1,155,000	1,233,400.00	1,157,979.94	2.12%
SERVICE CORP INTERNATIONAL/US 7.625% 10/01/2018	USD	50,000	57,937.50	56,092.50	0.10%
T-MOBILE USA INC 5.25% 09/01/2018	USD	575,000	600,156.25	587,960.49	1.07%
UNITED CONTINENTAL HOLDINGS INC 6.375% 06/01/2018	USD	775,000	816,374.00	807,635.24	1.48%
US AIRWAYS GROUP INC 6.125% 06/01/2018	USD	700,000	722,697.50	716,212.01	1.31%
WINDSTREAM SERVICES LLC 7.875% 11/01/2017	USD	575,000	607,230.00	588,547.02	1.08%
WISE METALS GROUP LLC / WISE ALLOYS FINANCE CORP 8.75% 12/15/2018	USD	1,415,000	1,518,043.75	1,071,862.50	1.96%
			41,572,237.13	34,991,098.51	63.94%
<i>VIETNAM</i>					
VIETNAM JOINT STOCK COMMERCIAL BANK FOR INDUSTRY AND TRADE 8% 05/17/2017	USD	350,000	370,125.00	359,720.55	0.66%
VINGROUP JSC 11.625% 05/07/2018	USD	500,000	530,750.00	536,619.99	0.98%
			900,875.00	896,340.54	1.64%
TOTAL I.			54,763,785.64	46,394,345.73	84.76%
II. SECURITIES NOT ADMITTED ON ANY REGULATED MARKET					
BONDS					
<i>NETHERLANDS</i>					
NXP BV / NXP FUNDING LLC 3.75% 06/01/2018	USD	200,000	202,000.00	201,500.00	0.37%
			202,000.00	201,500.00	0.37%
<i>UNITED STATES OF AMERICA</i>					
ASSOCIATED ASPHALT PARTNERS LLC/ROAD HOLDINGS III LLC/ASSOCIATED ASPHALT FINANCE 8.5% 02/15/2018	USD	405,000	424,743.75	407,025.00	0.74%
BUILDING MATERIALS HOLDING CORP 9% 09/15/2018	USD	400,000	440,000.00	415,500.00	0.76%
BUMBLE BEE HOLDINGS INC 9% 12/15/2017	USD	960,000	1,020,006.68	972,000.00	1.78%
INVENTIV HEALTH INC 9% 01/15/2018	USD	1,175,000	1,242,452.58	1,195,562.50	2.18%
NAI ENTERTAINMENT HOLDINGS / NAI ENTERTAINMENT HOLDINGS FINANCE CORP 5% 08/01/2018	USD	371,000	387,156.77	377,492.50	0.69%
OXFORD FINANCE LLC / OXFORD FINANCE CO-ISSUER INC 7.25% 01/15/2018	USD	1,260,000	1,339,450.00	1,272,600.00	2.31%
			4,853,809.78	4,640,180.00	8.46%
TOTAL II.			5,055,809.78	4,841,680.00	8.83%
TOTAL INVESTMENTS IN SECURITIES					
CASH AT BANKS				59,819,595.42	51,236,025.73
OTHER NET ASSETS					93.59%
TOTAL NET ASSETS				54,743,578.79	100.00%

マネー・プール マザーファンド

《第14期》決算日2016年7月14日

[計算期間：2016年1月15日～2016年7月14日]

「マネー・プール マザーファンド」は、7月14日に第14期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第14期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	わが国の公社債に投資し、安定した収益の確保を目指して運用を行います。
主要運用対象	わが国の公社債
主な組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	債券率	債券先物比率	純資産額
10期(2014年7月14日)	円 10,045	% 0.0	% 93.4	% — 百万円 1,284
11期(2015年1月14日)	10,047	0.0	84.8	— 1,179
12期(2015年7月14日)	10,049	0.0	85.2	— 821
13期(2016年1月14日)	10,049	0.0	70.3	— 852
14期(2016年7月14日)	10,050	0.0	62.2	— 241

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

※当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	債券率	債券先物比率	券率
(期首) 2016年1月14日	円 10,049	% —	% 70.3	% —
1月末	10,050	0.0	95.3	—
2月末	10,053	0.0	73.3	—
3月末	10,050	0.0	52.3	—
4月末	10,050	0.0	83.1	—
5月末	10,051	0.0	79.8	—
6月末	10,050	0.0	62.7	—
(期末) 2016年7月14日	10,050	0.0	62.2	—

(注) 謄落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

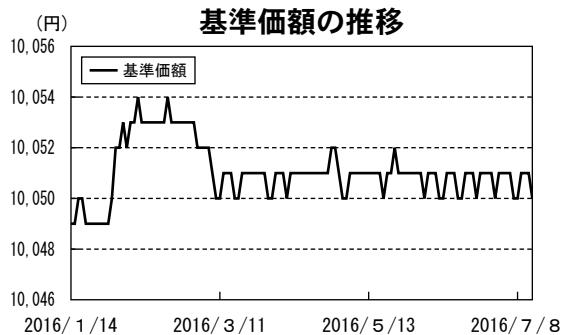
運用経過

当期中の基準価額等の推移について

(第14期：2016/1/15～2016/7/14)

基準価額の動き

基準価額は期首に比べて0.01%の上昇となりました。



基準価額の主な変動要因

下落要因

保有債券の評価額の上昇が、基準価額のプラスに寄与しました。

投資環境について

(第14期：2016/1/15～2016/7/14)

◎国内短期金融市場

<無担保コール翌日物金利の推移>

- ・日銀による金融緩和政策の影響を受けて、無担保コール翌日物金利は0.1%を下回る水準で推移しました。日銀のマイナス金利の適用開始を受けて足元はマイナス0.05%程度で推移しました。

<国庫短期証券（3ヶ月物）の利回りの推移>

- ・日銀による短期国債の買入れや短期国債の需給の引き締まりなどから、国庫短期証券（3ヶ月物）の利回りは0%を下回る水準で推移しました。2016年1月の日銀の金融政策決定会合でマイナス金利の導入が決定されると一時的にマイナス0.2%程度まで急低下したものの、急低下の反動からマイナス0.1%程度まで上昇しました。その後、再び低下傾向となり、足元ではマイナス0.3%程度で推移しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

- ・基準価額は期首に比べて上昇しました。
- ・わが国の国債や短期国債（国庫短期証券）現先取引、コール・ローンおよびCP現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保や常時適正な流動性の保持を目指した運用を行いました。その結果、日銀のマイナス金利導入による金利低下を受けて保有債券の評価額が上昇したことなどにより、基準価額は上昇しました。

今後の運用方針

◎運用環境の見通し

- ・中国経済の減速などから原油価格が下落したことや為替が円高に推移した結果、物価の伸びは日銀の目標を大幅に下回っています。したがって、今後も金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は低位で推移すると予想しています。

◎今後の運用方針

- ・引き続き、わが国の国債や短期国債（国庫短期証券）現先取引、コール・ローンおよびCP現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保や常時適正な流動性の保持を目指した運用を行います。

○1万口当たりの費用明細

(2016年1月15日～2016年7月14日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) その他の費用 (その他の)	円 (0)	% (0.000)	(a) その他の費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	0	0.000	
期中の平均基準価額は、10,050円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しております。

○売買及び取引の状況

(2016年1月15日～2016年7月14日)

公社債

		買付額	売付額
国内	国債証券	千円 100,061	千円 220,269 (326,500)

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

その他有価証券

		買付額	売付額
国内	コマーシャル・ペーパー	千円 699,999	千円 699,999

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2016年1月15日～2016年7月14日)

利害関係人との取引状況

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2016年7月14日現在)

国内公社債

(A) 国内（邦貨建）公社債 種類別開示

区分	当期末						
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	千円 150,000	千円 150,511	% 62.2	% —	% —	% —	% 62.2
合計	150,000	150,511	62.2	—	—	—	62.2

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注) 現先の組み入れがある場合、現先は国債証券に含めて記載。

(B) 国内（邦貨建）公社債 銘柄別開示

銘柄	当期末			
	利率	額面金額	評価額	償還年月日
国債証券	%	千円	千円	
第282回利付国債（10年）	1.7	150,000	150,511	2016/9/20
合計		150,000	150,511	

○投資信託財産の構成

(2016年7月14日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
公社債	千円 150,511	% 61.8
コール・ローン等、その他	93,070	38.2
投資信託財産総額	243,581	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年7月14日現在)

項目	当期末
(A) 資産	円 243,581,074
コレ・ローン等	92,259,198
公社債(評価額)	150,511,500
未収利息	810,376
(B) 負債	1,767,210
未払解約金	1,767,071
未払利息	139
(C) 純資産総額(A-B)	241,813,864
元本	240,621,739
次期繰越損益金	1,192,125
(D) 受益権総口数	240,621,739口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,050円

<注記事項>

①期首元本額	847,818,437円
期中追加設定元本額	640,661,743円
期中一部解約元本額	1,247,858,441円

また、1口当たり純資産額は、期末1,0050円です。

○損益の状況 (2016年1月15日～2016年7月14日)

項目	当期
(A) 配当等収益	円 1,927,574
受取利息	1,936,538
支払利息	△ 8,964
(B) 有価証券売買損益	△1,877,353
売買損	△1,877,353
(C) 保管費用等	△ 58
(D) 当期損益金(A+B+C)	50,163
(E) 前期繰越損益金	4,187,341
(F) 追加信託差損益金	3,311,581
(G) 解約差損益金	△6,356,960
(H) 計(D+E+F+G)	1,192,125
次期繰越損益金(H)	1,192,125

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

世界好利回りCBファンド 2013-03 為替ヘッジあり	99,642円
世界好利回りCBファンド 2013-03 円高ヘッジ・円安追随型	99,642円
短期ハイ・イールド債ファンド(為替ヘッジあり) 2013-12	99,582円
短期ハイ・イールド債ファンド(為替ヘッジあり) 2014-02	99,572円
短期ハイ・イールド債ファンド(為替ヘッジあり) 2014-03	99,572円
短期ハイ・イールド債ファンド(為替ヘッジあり) 2014-04	99,562円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり) 2014-09	99,553円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり) 2014-12	99,533円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジなし・早期償還条項付) 2014-12	99,533円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり) 2015-03	99,523円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジなし) 2015-03	99,523円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジなし) 2015-03	99,523円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジなし・早期償還条項付) 2015-03	99,523円
新興国公社債オープン(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	1,692,054円
新興国公社債オープン(通貨選択型) 米ドルコース(毎月決算型)	200,000円
新興国公社債オープン(通貨選択型) 豪ドルコース(毎月決算型)	1,008,738円
新興国公社債オープン(通貨選択型) 南アフリカ・ランドコース(毎月決算型)	63,697円
新興国公社債オープン(通貨選択型) ブラジル・レアルコース(毎月決算型)	6,316,452円
新興国公社債オープン(通貨選択型) 中国元コース(毎月決算型)	19,989円
新興国公社債オープン(通貨選択型) マネー・プール・ファンド(年2回決算型)	7,372,283円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	5,154,901円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) 米ドルコース(毎月決算型)	49,966円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) 豪ドルコース(毎月決算型)	995,161円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) ブラジル・レアルコース(毎月決算型)	2,234,005円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) 中国元コース(毎月決算型)	28,349円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) インドネシア・ルピアコース(毎月決算型)	1,013,875円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) マネー・プール・ファンドII(年2回決算型)	6,983,878円
マネー・プール・ファンドIV	977,506円
マネー・プール・ファンドVI	127,451,917円

マネー・プール・ファンドVII (適格機関投資家専用)	976,455円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) 円コース (毎月決算型)	4,314,823円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) 米ドルコース (毎月決算型)	119,857円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) 豪ドルコース (毎月決算型)	769,078円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) ブラジル・レアルコース (毎月決算型)	15,855,020円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) 中国元コース (毎月決算型)	19,977円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) インドネシア・ルピアコース (毎月決算型)	554,401円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) 資源国通貨バスケットコース (毎月決算型)	1,608,548円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) トルコ・リラコース (毎月決算型)	19,961円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) メキシコ・ペソコース (毎月決算型)	19,925円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) マネー・プール・ファンドV (年2回決算型)	32,862,095円
米国高利回り社債ファンド (毎月決算型)	999円
米国高利回り社債・円ファンド (毎月決算型)	999円
米国高利回り社債・ブラジル・レアルファンド (毎月決算型)	999円
トレンド・アロケーション・オープン	997,308円
国際オルタナティブ戦略 QT X-ウイントン・アルファ・インベストメント・オープン (円ヘッジ) 成長型	99,562円
国際オルタナティブ戦略 QT X-ウイントン・アルファ・インベストメント・オープン (円ヘッジ) 分配型	99,562円
国際オルタナティブ戦略 QT X-ウイントン・アルファ・インベストメント・オープン (円ヘッジなし) 成長型	99,562円
国際オルタナティブ戦略 QT X-ウイントン・アルファ・インベストメント・オープン (円ヘッジなし) 分配型	99,561円
エマージング社債オープン (毎月決算型) 為替ヘッジあり	99,682円
エマージング社債オープン (毎月決算型) 為替ヘッジなし	99,682円
国際オーストラリア債券オープン (毎月決算型)	997円
リスク・パリティαオープン	995円
欧州ハイ・イールド債券ファンド (毎月決算型) 為替ヘッジあり	9,963円
欧州ハイ・イールド債券ファンド (毎月決算型) 為替ヘッジなし	39,849円
米国エネルギーML Pオープン (毎月決算型) 為替ヘッジあり	996,215円
米国エネルギーML Pオープン (毎月決算型) 為替ヘッジなし	996,215円
国際 アジア・リート・ファンド (通貨選択型) 為替ヘッジなしコース (毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド (通貨選択型) 円コース (毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド (通貨選択型) インド・ルピーコース (毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド (通貨選択型) インドネシア・ルピアコース (毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド (通貨選択型) マレーシア・リンギコース (毎月決算型)	99,602円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 円コース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 円コース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 米ドルコース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 米ドルコース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ヨーロコース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ヨーロコース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 豪ドルコース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 豪ドルコース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ブラジル・レアルコース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ブラジル・レアルコース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) メキシコ・ペソコース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) メキシコ・ペソコース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) トルコ・リラコース (1年決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) トルコ・リラコース (毎月決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ロシア・ループルコース (1年決算型)	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ロシア・ループルコース (毎月決算型)	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 中国元コース (1年決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 中国元コース (毎月決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 南アフリカ・ランドコース (1年決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 南アフリカ・ランドコース (毎月決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) インドネシア・ルピアコース (1年決算型)	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) インドネシア・ルピアコース (毎月決算型)	99,592円

国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）マネー・プール・ファンドIX（1年決算型）	12,684,974円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）マネー・プール・ファンドX（年2回決算型）	2,254,773円
欧州アクティブ株式オープン（為替ヘッジあり）	4,979円
欧州アクティブ株式オープン（為替ヘッジなし）	4,979円
U.S短期ハイ・イールド債オープン 為替プレミアムコース（毎月決算型）	99,562円
U.S短期ハイ・イールド債オープン 為替ヘッジありコース（毎月決算型）	9,957円
U.S短期ハイ・イールド債オープン 為替ヘッジありコース（年2回決算型）	9,957円
U.S短期ハイ・イールド債オープン 為替ヘッジなしコース（毎月決算型）	9,957円
U.S短期ハイ・イールド債オープン 為替ヘッジなしコース（年2回決算型）	9,957円
優先証券プラス・オープン 為替プレミアムコース（毎月決算型）	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジありコース（毎月決算型）	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジなしコース（毎月決算型）	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替プレミアムコース（年2回決算型）	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジありコース（年2回決算型）	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジなしコース（年2回決算型）	9,956円
米国成長株オープン	996円
世界CoCosオープン 為替プレミアムコース（毎月決算型）	9,953円
世界CoCosオープン 為替ヘッジありコース（毎月決算型）	9,953円
世界CoCosオープン 為替ヘッジなしコース（毎月決算型）	9,953円
アジアリート戦略オープン（為替ヘッジあり）毎月決算型	9,952円
アジアリート戦略オープン（為替ヘッジあり）年2回決算型	9,952円
アジアリート戦略オープン（為替ヘッジなし）毎月決算型	9,952円
アジアリート戦略オープン（為替ヘッジなし）年2回決算型	9,952円
合計	240,621,739円

[お 知 ら せ]

信用リスクを適正に管理する方法を新たに定めるため（分散型に分類）、信用リスク集中回避のための投資制限の追加およびこれに伴う投資制限の記載の変更を行うための、所要の約款変更を行いました。（2016年7月1日）